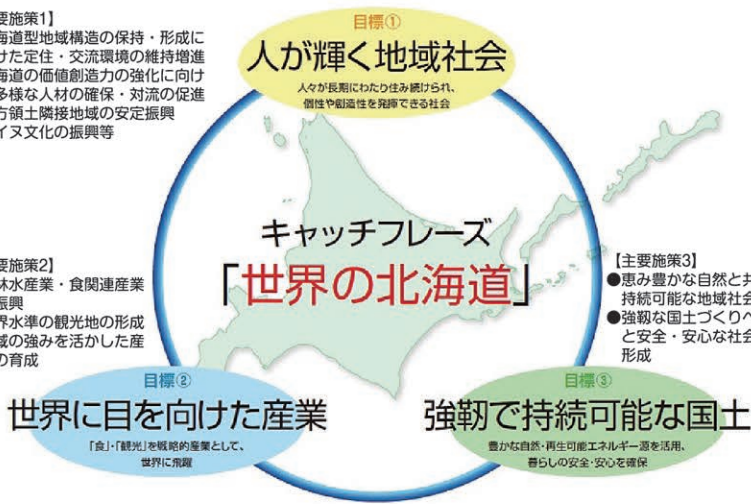


# 『世界の北海道』をめざして - 北海道総合開発計画 -

- 【主要施策1】
- 北海道型地域構造の保持・形成に向けた定住・交流環境の維持増進
  - 北海道の価値創造力の強化に向けた多様な人材の確保・対流の促進
  - 北方領土隣接地域の安定振興
  - アイヌ文化の振興等

- 【主要施策2】
- 農林水産業・食関連産業の振興
  - 世界水準の観光地の形成
  - 地域の強みを活かした産業の育成

- 【主要施策3】
- 恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成
  - 強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成



平成28年3月に閣議決定された北海道総合開発計画（8期計）では、『世界の北海道』をキャッチフレーズに、「人が輝く地域社会」、「世界に目を向けた産業」、「強靱で持続可能な国土」の3つの目標を掲げ、「食と観光」を戦略的産業と位置づけ、世界水準の価値創造空間の形成をめざします。

また、釧路開発建設部では、釧路総合振興局、根室振興局、管内13市町村、民間、関係団体と共に、釧路及び根室地域づくり連携会議で取りまとめた「地域づくり推進ビジョン」（R4.1）に基づき、ハード・ソフトの多様なプロジェクトを重点的に推進します。

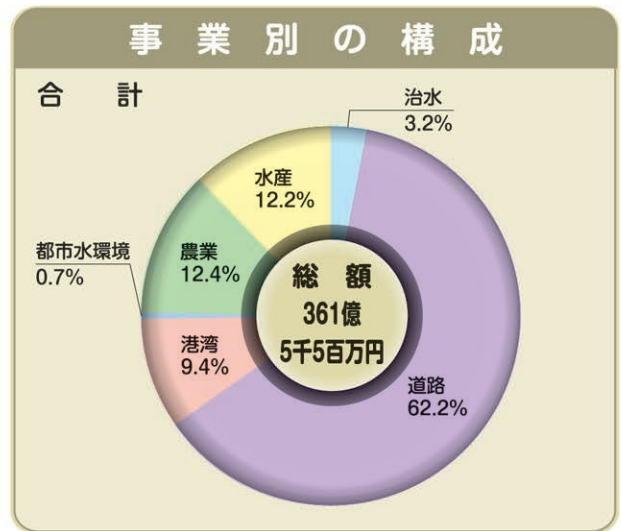


「地域づくり推進ビジョン」はこちら →

## 令和5年度釧路開発建設部事業費

令和5年度釧路開発建設部事業費		
事	項	令和5年度予算額
治	水	11億3千9百万円
道	路	224億7千6百万円
港	湾 整 備	33億8千1百万円
都	市 水 環 境 整 備	2億7千1百万円
農	業 農 村 整 備	44億8千1百万円
水	産 基 盤 整 備	44億7百万円
合	計	361億5千5百万円

注) 1. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。  
2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。



## 管内の概況

釧路・根室管内は、北海道の最東端に位置し、南部は太平洋、北部は阿寒・摩周・知床連峰、西部は白糠丘陵、東部はオホーツク海に囲まれ、世界自然遺産でもある知床、阿寒摩周、釧路湿原の3つの国立公園、厚岸霧多布昆布森国定公園及び野付風蓮道立自然公園を擁するなど、雄大で魅力ある自然に恵まれた地域です。

春から夏にかけて海霧が発生し、湿潤冷涼な日が多く、秋から冬にかけては、大陸性高気圧の影響により晴天の日が続きます。酪農や漁業を中心とした農林水産業が盛んな地域で、近年は広域連携による地域資源を活かした滞在型の観光地づくりやアドベンチャーツーリズムへの取組が進められています。また、我が国固有の領土である北方領土に隣接した地域です。

### グラフで見る管内の産業

